









tetsu thai life

[ホームページ](#) | [一言メッセージ](#) | [他の日記を読む](#)

更新履歴

- 2009,5,17  初めて来ました
- 2009,5,16  スニーの生活パターン
- 2009,5,11  税金UP
- 2009,5,10  ゴミコンドへ引越 その3
- 2009,5,9  ゴミコンドへ引越 その2
- 2009,5,8  ゴミコンドへ引越し その1

次の月

12月の日記

sun	mon	tue	wed	thu	fri	sat
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

 仕事納め2003,12,30 

今日で仕事納めである。
明日から、いよいよパカンスのはじまりだーーと思うと、ウキウキ状態。
正直、年末は忙しかったです。

だって、朝から普通に仕事して、その後、さらにバイトですもん。
ダムさんがいないので、洗濯を含め、すべての家事は自分でしなければならない。
家事（洗濯、ごみ捨て、掃除等）は、慣れてしまえば、何の問題もないことであるが、普段やっていないと、結構しんどい。
すっかり怠け癖がついてしまったようだ。
アイロンなんか、今までやったこと無いから、そのまま、洗濯屋にお願い。
でも、持って行ったり持って帰ったりするのすら面倒くさい。
もちろん、コンドーの敷地内にあるのに、面倒くさいと思うとは、ほとんど重症の面倒くさがりやとしか言いようがない。

あまりの、ハードスケジュールに、昨日、バイクの駐車券を失くしてしまった。（忙しいのとは何の関係ないかもしれないが）
この駐車券が無ければ、バイクを外に出すことができない。（警備員にカードを渡さないと、出れないのである）
ところが、200パーツ払って、何事も無かったように出られたのである。
おいおい、バイクのナンバー控えたり、僕の身分証明書をコピーしたりしないの？
カード失くしても、たったの200パーツで問題ないの？
バイクは、万パーツの価値があるんだけど・・・
うーん、不思議じゃーー、唯一、良い方に解釈するとしたら、ヤーム（警備員）は、自分の顔とバイクを覚えていたため、通してくれたという事か？

また、せっかく？ダムさんが田舎に長期に帰っているのに、ちっとも遊べないというのも大きなストレスである。

毎日のように、あっきーに「今日は、何処行くの？」って聞かれて、「バイト終わったら、蒸し風呂行く。」って答えるんだけど、結局、仕事終了後は、極度の疲労の為、疲れて帰宅。

帰宅後、部屋が散らかってるのを見て「何だかなー。。」って思う。

そんな年末の生活。

何人かの友人に「もう、金いらないよー。、時間が欲しいー。こんなにせこせこ働くためにタイに来たんじゃないー。。」って愚痴ったけど、やっぱり贅沢な悩みでしょう。

勝手ですが、多分、これにて今年の更新はしないと思います。

リゾート中に、更新するほど、真面目じゃないんですよ（笑）

せっかくのタイ生活・・・やっぱり、楽しまなくちゃですよ。

まあ、そんな訳で、慌しく今年も終了しようとしております。

今年も、このページを見ていただいた方に、深く、深くお礼申しあげます。

来年もよろしくお願い致します。

皆さん、よいお年を・・・

ところで、来年は、平成何年???

仏歴は、2547年、西暦は2004年。



今年を振り返る（2）・・・来年の目標

2003,12,29



取り合えず、「今年を振り返る」と書いたら、来年の目標も付け加えておこうと思ったから、来年の目標を書こうかなー。

来年は、ダムさんを日本へ行かせることが、大きな出来事となりそうである。

日本を見せてあげたい・・・と思う。

もちろん、ダムさんが日本へ行きたいというのは、いわゆるステイタス社会、自慢するための事なのかもしれない。

何故なら、誰もが簡単にいけないからである。

まあ、それはどうでもいいのだが、自分の国を見せたいということと、日本の生活を見せてあげたいということも含んでの事である。

もし、ビザがおりれば、3ヶ月は滞在できるはずである。

自分は、同行できても1週間が限度であろうから、友人と親の所に預ける予定である。

ダムさんとの生活は、日本に行く（旅行ですよ）ことが最大の大きな出来事で、1年以上一緒に住んでいるので、特に変化は無いはずである。

今の所、別れるという選択肢はないような気がするからである。

可愛い子がいれば、つまみ食いはしたいが、「美味しかった、ご馳走様・・・」で終了で良いと思っている。

HPに関して言えば、日記の更新をこまめに続けていくことと、タイ語のエッセイを是非とも続けたいと思う。

日記は、HPを見ている人の為というより、自分の為に・・・何年か後に、自分で読み返したいものである。

タイ語のエッセイは、今年は、全部で16話書いたのである。

多いかどうかは別問題として、これは、かなりの労力を使うのである。

下書きして、オットー君とかタイ人に添削してもらって、最後に自分でタイ語を打つのである。正直、日本語の日記の数倍の労力を使う。

大変だけど、自己満足と言われようが、内容がお粗末と言われようが、続けていきたいと思っている。

もう1つは、タイ人の良い友人を見つけたいと思う。

最近、本当に嫌になっているのである。

タイ人は、どうして虚偽を偽って近づいてくるのだろう・・・って。

HPを介して、かなりのタイ人がメールをくれたりする。

1週間前ぐらいに話題になった自称弁護士。

自称、アメリカの大学院に留学中。けど、自分が仕事をしている間、メッセージャーが、ずっとオンライン・・・あんだ、いつ寝てるのさ？

最近は次のようなメールが届く。「日本の九州に留学中。雪が毎日降っていて、週末はスキーをしています。」・・・どう考えても、嘘としか思えない・・・九州って、毎日雪が降ってんのかい？自分は、日本人だけど、初耳でっせ-----。

まあ、本当かもしれないけど、それにしても、海外在住のタイ人と知り合っても、一緒に遊んだりできないから、あんまり現実的ではない。

別に、学歴や、地位やステイタスは関係ないんだけどね、どうもタイ人は、外見が大切らしい。この辺も、日本人とタイ人の大きな違いなんだろうな-----。

色気抜きのタイ人友人がいないのである。

なんとか、普通の友人を探したいものであると思う。

最後は、タイ語である。

自分のタイ語は、まだまだまだまだ、初級段階であると思っている。

語学は、本当にきりが無いとも感じる。

しかし、この国にいる以上は、TVと、新聞ぐらいは、理解できるようになりたいと思う。

ちなみに、来年から友人と、月に1~2回でいいから、新聞の読み合わせの会をやるという話になっている。

毎回、新聞記事を読んでいくのである・・・もちろん、発音確認のために、タイ人教師を呼んで・・・そして、日本語禁止とする。

終わってから、ちょっと飲みに行っても良いし・・・（それが、目的だったりする。）

興味のある方は、メールにて申し込んでください。

言ってるだけで、重い腰が上がらないかもしれないので・・・

あと、事務局な係りをしてくれる人がいたら連絡して下さい。

ちなみに、仕事上では、あんまり（全く）目標はない（笑）

現地採用、責任の無い立場を良いことに、ご気楽、サバァイが一番であると思う。

自分の仕事はこなしつつ、それ以上の事は、やらない。

5時半ピッタリに終わってのアフターファイブを楽しみつつの生活が一番サバァイなのだから（笑）

来年は、どんな年になるのかな-----？

とりあえず、立派な目標というか、こうしたいって目標はいくつかあるんですが・・・ね。



今年を振り返る（1）

2003,12,27



今年も本当に早いもので、残り5日となってしまった。
何か、1年があっという間に過ぎ去った気がする。
仕事を始めると、結構日本での生活と同じような感じにも思える。
今年は、色々な意味で勉強の年だったといえるであろう。
何より、海外で働くことが初体験の自分としては、苦労もあったのかもしれない。
働く前は、言葉（語学）が大切であると思っていたが、今は少し考え方が変わったような気がする。
日本人がタイで働く＝日本人は、外国人であり、会社の中では少数で、圧倒的多数はタイ人であるため、
いかにタイ人、タイの文化、タイ人の思考回路、を把握して、共に働くことが出来るか・・・が、最重要課題なのである。
もっと言えば、言葉がネイティブ並みに出来たとしても、タイの文化風習・考え方を全く無視し、否定した形で仕事はできないのである。
あくまでも、ここは、タイランドで日本ではないのだから・・・

どうしても、日本人は、自分たちの方が偉くて、能力があると思いがちである。
正直、確かに「YES」と答えざる得ない場合も多くある。
しかし、教育、宗教観、文化、すべてが違うのだから、あながち日本人が正しくて、タイ人は間違っているとも言えない部分も多い。
上手くいえないが、日本人や日本流を押し付けても仕方がないのである。

何日か前に書いたかもしれないが、日本から持ち込んだお金で、タイに長期滞在するのはさほど難しくは無いと思う。
ただ、いつまでも貯金で生活できるほどの人は、そんなに大勢いるわけは無く、人により差はあるだろうが、いつかは、収入を求めて仕事を探さなければならないのであろう。
もちろん、日本で一時的収入を得て、行ったり来たりしている人や、年金その他で働かなくても生計が成り立ちつつ、タイに住む人もいであろう。
自分のように、働かないでも生計が成り立つほどの預貯金がない人間が長期滞在ができるかどうかは、仕事が見つかり、海外で働くキャパがあるかどうか大きな鍵であろう。
当たり前だが、海外で働くという事は、日本以上に仕事を（生活を）起動に乗せるという事は、意外と難しい問題だと実感する。
つまり、語学以上に、タイ人と仕事ができるかどうか大きな問題である。

別に、長く居る人が偉いわけではない。
仕事を始めて、「やっぱり違うなー。」って感じて帰国を選択する人もいるだろうし、最初から期間を区切って来ている人、家庭の事情で帰国する人等さまざまである。
ただ、自分が思うのは、自分の意思で決めたいという1点である。

大げさにいえば、悪い事をして、強制国外退去＝再入国不可とか、経済的に行き詰って、帰国せざる得ないという状況にはしたくないと思う。
あくまで、自分で決断した上での行動をとりたいと思う。
自分が、日本で会社を辞めてタイに来たときのように・・・。

そういう意味では、海外で生活するという自分の選択肢は、日本で生活する以上に大変な道を選択したといえるのかもしれない。

働き始めた頃は、ストレスも大きかったし、「何だよー。」って思いもいっぱいしたような気もする。
今は、あんまり、そんなことを感じなくなったのは、自分がタイ化したのか、タイ人を理解できるようになったのかは分からない。

まあ、周りの人が曰く、「いい職場見つけたね。」って言ってくれる。
自分も、「そうかもしれない。」とふと思う。

今は、平凡ではあるが、タイで安定した生活を送れている。
ダムさんと周りの友人との関係を含め、今の生活が来年も続くことを祈りつつ、年末を一人自由に過ごすのである。
タイに来たときは、ゼロからのスタートだったから、この2年で土台がある程度できたともいえるのかも

しれない。

堂々としてこそすることなくタイで収入を得て、生活している今の生活・・・考えてみれば、立派なもんだと思う。

だって、決して手に職があるわけでもないし、国際的な仕事をしてきたわけではない自分が、なんとかやっているのだから・・・

来年もこの生活が続けば良いと思っているのは、少なくとも今の生活に満足している証拠であろうと思う。

向上心を失わずに、来年も地道にいきたいです。



サラダバー

2003,12,26



クリスマス・・・タイに在住してからはじめてシズラー（レストラン）に行った。

そういえば、洋食系は本当に食べる機会がない。

日本人在住者から、「シズラーのサラダバーは良いよーー」って来ていたんですが、何となく行く機会が無かったのである。

タイの物価からすると高めのレストラン。

ステーキ類は、39バーツで食べれるレストランが結構目に付くし、実際、39バーツステーキも食べたこともあった。

シズラーは、それに比べると結構なお値段。

で、シズラーですが、噂どおり、サラダバーがやっぱり美味しかった。

ポテトサラダ系や、シーチキンを使ったツナ系料理・・・久々ですーって感じ。

正直、サラダバーだけで十分という感じ。

芋系料理は、結構お腹が膨れるし、スパゲティみたいなものもサラダバーにあるから、十分にお腹いっぱいです。

注文したステーキは、いまひとつの味だったし・・・サラダバー目当てにという前提で、行きたいレストランが増えた。但し、サラダバーだけで十分であることを実感。

何か、肉の塊（ステーキ）に興味が無くなったのは、年を取った証拠なのかもしれないとふと思う。

まあ、タイ料理の場合、必ず肉（もしくは魚介類）が入っているので、肉は普段から食べ飽きてるともいえるのかもしれない。

クリスマスの夜、もう1つのイベントは、ダムさんが金（ゴールド）を買ったのである。

3店舗回って、自分のお気に入りを探した。

さすがはタイランド・・・このデザインは、泥棒がひきちぎって持って行きやすいとか盗難防止のデザインも考慮に入れての購入。

只今、1バーツが7800バーツぐらいのお値段。

1バーツは、何グラムだっけな？確か32グラムぐらい???

ボーナス後だからか、どの金屋さんも繁盛していましたよ。

とりあえず、田舎への見せびらかし品を持っての本日の帰省。

自分はひと時の独身生活となるのだが、こんなときに限って、バイトで放課後も忙しい状態なのである。

ちなみに、何故だか分からないが、昨夜は可愛い子が、街中に沢山あふれていた。

タイランド、バンザイって感じである。

年末なので、気が狂っているのかもしれない（笑）



電話を買って欲しいってうるさいダムさん。
 考えてみれば、自分が来た当初は、携帯を持っていることがステイタスだった感じ。
 去年ぐらいから、カラーの電話を持っているのがステイタス。
 今年は、カメラ機能付の携帯を持っているのが、ステイタスと進化している気がする。
 で、ダムさんが欲しいと言ってるのは、もちろん、カメラ付機能の電話。
 「電話なんだから、通話ができればいいのー」って思うのは、おじさんの証拠？

ダムさんに関して言えば、来年は、日本に行く予定である。
 ビザ取得のため、通帳にお金を毎月準備したりしているし、行ってからだって、タイよりも物価高なのは、分かりきっている。
 日本語学校のお金もあるし、ボーナスが出たからって・・・・

自分から言わせれば、新しい携帯は、見せびらかし品、ステイタス誇示の品物としか思えず、自分で稼いだ金で買うのなら、何の問題もないが、人の金で買う物でもないし、その価値もないはずである。

考えた挙句に、自分の取った行動というのは、ボーナスが出たから、クリスマスプレゼントという意味を含めて、ある一定のまとまったお金をあげた。「何に使うかは、自分で決めなさい。携帯を買ってもいいし、実家にあげてもいいし、正月帰省したときに、皆で宴会してもいいし、来月の学校の授業料に使ってもいいし、自分で考えなさい。」と。

彼は、複雑な表情をしていた。

ちなみにもう一言「君は、自分といるから分からなくなっているかもしれないが、この金は、君の友人たちで就職した子が、期間 働かなきゃいけない金額なんだからね。」と念をおした。

携帯が欲しい・・・・しかし、これを買えば、来月は学校に行けない。

まあ、実家にばらまくという選択肢は彼には無い事は分かっていたが、携帯を取るか、学校を取るかの2つの選択しだと思っていた。

可哀想かなーとも思うが、金の使い方も勉強である。

学校に関して言えば、ワンコース休めば良いただだし、本当に携帯が欲しければ、そういう方法もあかなーと思った。

自分からのメッセージなんだけど、「外見よりも中味が大切なんだよ。」って伝えたいのだが、外見重視のタイランド、形と格好が大切なタイ人。

「ブランドものの財布を持っているが、中味が100円しか入っていない人」が良いか、「安い財布を持っているが、中味はいっぱい入っている方が良いか」の問題と似ているのかもしれない。

もちろん、ブランド物の財布を持ち、中味もいっぱい、金色のカードも入っているのが良いに決まっている(笑)

事実、結構な高価な携帯持っているが電話代が無く、「show ber」(ワン切り)しか出来ないタイ人は、結構いるはず。

ところが、さすがわダムさん、ちょっと考えて、ウルトラcの答えを出した。

「金(ゴールド)を買ってもいい？」との答え。

なるほどーこれ、すべては解決できるのである。

金を買って田舎に帰れば、あきらかにみせびらかしのできる商品なのである。

携帯、金(ゴールド)そして、何物にも勝るステイタス誇示商品は車である。

ゴールドは売り買いできる商品である。もし授業料が払えなければ、売るか預けてお金を借りる(質)で授業料を捻出できる。

いやいや、恐れ入りました。ウルトラcの決断ですよ。

もちろん、自分は「これは、ダムさんのお金だから、自分は関係ない、さっき言ったとおり、何に使おうが自由だよ。」って返答。

以前に、ダムさんの友人で、小銭を持った 金を買った 5日後の食べるお金が無くなった 買った値段よりも随分安い金額で5日後に売った

という話をしたことがあるが、どうも、銀行に預けておくという選択肢はない人たちなんだなーって

思えて仕方ない。

あぶく銭は持たない主義の人々、30年後の老後を考えて、せっせと貯金にはげむ日本人。

自分は、常々、中間はないのかなーと思えて仕方ない。

もちろん、授業料は払えないのだろうから、ゴールドは売るか質かどちらかの選択であるのは、目に見えている。



大宴会

2003,12,24

忘年会・・・すごかったーの一言。

昨夜はっきり分かったことは、タイ人は酒を飲むと踊る、踊り狂う・・・という事。

何やら、阿波踊りのタイバージョンといったところで、最新ディスコでのカッコイイ踊りというのは、縁遠い感じ。

それでも、楽しくリズムに合わせて踊る・踊る・踊る。

こんなにも元気のあるタイ人社員をみるのもはじめてである。

正直、オフィスのグループは、遠めに見てて、お上品に乱れずに。

ワーカーチーム（日雇い労働者対応の人たち）は、素直に酔う、そして、楽しさを身体全体で表現するということ。

正直、久しぶりに「これぞ、タイランド」・・・を実感した夜であった。

それにしても、会社の駐車場に舞台を作って、バンドと歌手を呼んでの宴会なんぞ、初体験である。

なんか、タイに来て良かったかも・・・って、心底思えるひと時であった。

ちなみに、日本人の特権という奴であろう。

オフィスチームと、ワーカーチームは完全にテーブルが分かれていたが、ちゃっかり何処のテーブルでも飲める階級社会を超越した外国人という立場。

オフィスチームとのお酒はそこそこに、可愛い子たちと飲んだのである。

その後も、誘われるままカラオケに直行・・・散々、飲んだくれた後のカラオケ店だったので、踊りとカラオケに忙しく、10人ぐらいワーカーさんが集まってきたが、会計は、全員分支払っても、日本の居酒屋での一人分にも及ばない金額であった。

とりあえず、お気に入りの子を含め、10代の子たちは、しっかり確保して、おしゃべりしたので、しっかりお友達?になった。

このパーティー、毎年、ボーナスの支給日と同じ日に開催されるようである。

タイ人社員にとっては、最高の1日のようである。

朝から、だれも仕事をしていなく、しかも、鼻歌まで歌っているおばさんがいるのも納得できる。

ちなみに、本当にボーナスとやらをタイで頂きました。

こんな自分でも、タイで生計を立てて自力で生活していくことができる・・・というのを改めて実感。長期滞在をする日本人は、ある程度まとまったお金を持って来るから、それを使えば、ある程度は長期で滞在ができるはずである。

あとは、なんらかの形で収入を得ることができるかどうかややはり大きな鍵であろう。

そういう意味では、何とか生活の基盤をみつけて、自分の意思で居ただけいることができるという選択ができる身分となったのである。

タイに感謝。

で、しっかり明細をダムさんに見られたもんだから、大変。

多分、タイ人からすると、とんでもない金額のようである。

日本人の自分からすると、日本で貰っていた金額と比較して「何分の1だ」などと思ってしまいがちだが、パーツでは、かなりの金額なのかもしれない。

ちなみに、ダムさん、今朝からいきなりマッサージがはじまって、なんだろう?って思ったら、「携帯が

欲しい」だって・・・もう、チャッカリしてるから困ったもんである。

「考えておく」・・・って答えたら、「今週末に田舎に帰る前に欲しい。」
だって・・・見栄社会タイランド・・・さすが、考え方が違いますなー。

田舎で見せびらかしたいんだねー。



タイの年末風景

2003,12,23



日本は、クリスマス一色なんでしょうなー。

何となく、寒くなってコタツとみかんの季節が来ると、クリスマスってイメージですが、ここタイランドも日本に比べれば、秋並みの涼しさですが、しっかり冬を感じさせる季節です。

そしてまた、クリスマスを感じる季節となっております。

まず、B T Sの中で、合唱団に会いました。

というか、いきなりギター1本で、赤いシャツを着た7人ぐらいの学生風の子が、クリスマスソングをB T S車内で歌いだしたから、びっくりしてしまっただけではないか・・・サイヤーム駅でも、同じようにクリスマスソングを合唱していたし・・・

日本人学生旅行者が、「旅の恥はかきすて・・・」と言わんばかりに、1曲終わったあと、周りが拍手するなか「イエー、日本」とか言って、すかさずB T S車内に逃げ込んだ。

「あのねー君たち、知らないと思うけど、君たちの周りには、少なくとも一桁ではない数の日本人がいるんだよー。」と言いたかったけど・・・若いっていいなー

その後、偶然が重なって、その3人組とB T S車内で、一緒になった。

ダムさんと電話していたので自分のことを100%日本人と疑わない3人組。「ほら、横の人、日本人みたいな顔してるじゃん、お前、英語で話しかけるよ。俺、英語駄目なんだよー。」って大きな声で言っている。

「君たちねー、僕は、こてこての日本人だよー。それと、タイの母国語はタイ語なんだよー。つ。」て言いたかったけど、まあまあ、知らん顔して(日本語が分からない振りをして)お茶をにごす。

偶然とは怖いもので、その後、日本人友人から電話があり、自分の事を日本人と分かってしまった3人・・・自分も、何故かばれたーって感じ。

彼ら、降りる駅までは無言。

降りてから大笑いしていた声が閉まるドアから丸聞こえ。

バンコクってね、やたらと日本人が多いの・・・分かったかなー日本人大学生3人組。

しかし、タイ人が聞けば、5秒で外人だと分かる自分のタイ語でも、タイ語を全く知らない人が聞けば、しっかり外国語として聞こえるのも、当たり前的事だが、少し笑える。

本日は、我が社で忘年会。

なんと、会社の駐車場に特設会場を設営して、生バンドを呼んで、抽選会等も含めてあるらしい。これは、ちょっと大変なお祭りです。

ちなみに、本日は「正装してきてね」って言われていたんだけど、すっかり忘れていた自分。急いで、ダムさんに私服を持ってきてもらう。

別に、どうでもいいけど、家政婦さんや掃除のおじさんまで、最高級のお洒落をしていらっしやる。掃除のおばさんなんて、白塗り状態の鈴木その子してます。

いつもお化粧なんてしていない人たちが、真っ赤な口紅塗ってるから、ドキッ。

なんか、今夜が怖いなーと思いつつ、経理のおばさんは、朝っぱらから歌を歌っているし、会社全体がざわついている感じ。

タイ人のことを「大人だけど子供みたい。」とか「分かりやすい人たち」と称することがあるが、本当にその通りのような気がする。

ちなみに、もちろんであるが、酒、ビールを含め、会社が負担。
 ワーカーさんも参加自由・・・ということは、会社の人間以外にもわけが分からないくらいの人があるらしい。
 年に一度のお祭りらしいが・・・何か嫌な予感・・・



今日からバイト

2003,12,21



今日から年末年始にかけて、バイトがスタートする。
 書きもれているかもしれないが、先日、ボーナスの為の面接があり、一応、こんな自分でもボーナスを受け取れるらしい。
 バイトの話でボーナスが思いついたのは、お金よりも時間が欲しいとつくづく実感するからである。つまり、バイトはしたくない・・・という意味である。

ボーナスに関して言えば、一応、上司の評価と出勤状態が、ボーナス査定基準となるらしい。
 マイ・サバァイ休暇（病欠）が有給と、夏休み休暇以外に30日も認められているタイランド・・・これらの制度をフルに利用すれば、かなりの休みが取れるはず。
 もちろん、常勤労働者の権利であるから、行使するのは自由であろうが、やっぱりボーナスの査定に響くようだ。

まだ、受け取っていないが、面談の後、査定した書類にサインをさせられた。
 「自分は、この評価を謹んで認める。」という意味なのか「面接をし、ボーナスの金額を納得しました。」という意味なのかは不明だが、サイン社会タイランドを実感。

現地採用って、すごい低所得感を感じる人がいる。
 事実、何の特殊技術もない自分のタイでの年収は、日本にいた頃の、4分の1という感じになるような気がする。
 但し、日本の場合、独身者は特に税金の優遇措置がまったく無いので、天引きされる金額が多いのである。だから、実際の手取り年収を比較した場合は3分の1という感じだろうか？
 タイも社会保険等が天引きされているが、日本ほど高額な金額ではない。
 物価差を考えた場合は・・・タイでの自分の収入は、かなりの金額のような気がする。
 しかし、タイで、生活するに限っていえば、十分すぎる金額という大前提がつくのが大きなポイントである（笑）

金はあるけど、時間がない・・・なんか、せっかくタイに来てるのに、やっぱり日本人であることを実感。
 生活にゆとりがあることは良いことであるが・・・遊ぶ時間がなーーーーーい。

ちなみに、ダムさんが、今週末から実家へ里帰りである。
 正月は、パタヤ～チャーナム島を予約してあるので、正月の2日までは、自由時間となるのである。
 しかーーーーし、バイトも入って、仕事が忙しくちゃ・・・悲しい。



忙しいなーーーー

2003,12,20



年末に向けて、何だか仕事が忙しい。
 今日も、休日返上で仕事をした。
 しかも、6時半にシーロムで仕事が終わったという状況。
 1日運転手付で移動するという豪華な身分であったが、諸事情により、シーロムから会社までBTS、バス、ソントウと乗り継いで帰る。
 何だか、運転手つき、高級車から、赤バス3.5パーツの世界に急に戻ると、同じバンコクで、同じ日の出来事とは思えない落差。
 庶民と金持ちの差を肌で実感。
 ちなみに、赤バス・・・来年から0.5パーツ値上げになるらしい。
 4パーツの乗り物となるようだ。

来週までこんな状況(忙しい)が続くと思うと頭が痛い。



自称エリートと会う

2003,12,18



昨日は、弁護士さんと会ってきた。
 うーん、この国は、本当に不思議だと思う。
 差し当たり、予想通りタイプではないが、職業柄、友人になっておきたい方である。
 彼からの情報をまとめていると、ラムカムヘン大学。法学部を卒業後数年の弁護士経験あり。
 只今、2月に行われる裁判官試験の勉強中の為、定職にはついていない。
 来年の試験にもし落ちたら、アメリカに行き、アメリカで裁判官試験を受ける。
 そして、帰ってきたらタイで裁判官になれるという事である。

「国によって憲法や法律はちがうけど・・・アメリカで裁判官の資格を取得したら、タイでも裁判官の資格が得られるか？」の問いに、「そうである。」と彼は答えた。
 先進国で取得した資格は、タイでは通用するというのだ。
 医学(医者)なら、世界共通で通用すると思うが、法律は・・・??
 国によって、やっぱり違うと思うのは、自分だけだろうか？
 自分の常識で言えば、アメリカでアメリカの法律を学んだ人は、国際法以外は、タイでの裁判でタイ王国憲法に従って人を裁くことが出来るのかが不思議である。

ちなみに、自分をもっとも興味がある「外国人の土地所有」「 condominium等の区分所有権」について聞いてみた。

「土地の所有」に関しての答えは、「外国人は、原則土地の取得は不可。但し、大臣に知り合いがいれば土地の購入が可能である。」とぶったまげのような回答をされた。

「あんたは、本当に法律家かい？」と言いそうになる返事である。

アパート等の condominiumにおいては、土地の権利は、一切なし(外国人、タイ人問わず)という回答だった。

つまり、区分所有権という発想はなく、元もとの土地の権利者が土地に関する一切の権利を持っているという答えであった。

「建物が古くなって、大規模修繕をする時や、建て替えをするときに、どういう条件がいるのか？」という問いには、「専門分野じゃないので分からない」と言われてしまった。

「毎月管理費を集めて・・・」等の説明が始まったが、それは、良く分かっている。

最後に、弁護士とか検事とか裁判官は所属の省庁がないという答えであった。

つまり、法務省という省庁はこの国は存在しないということである。

それにしても、母国語の試験に受からない人間が、アメリカ(英語圏)に行って、特殊専門用語のオンパレードの法律学の最高の試験に合格するのは、タイで検事の試験を受ける何十倍も大変だと思うのは自分だけだろうか？

もう一つ言えば、ダムさんは、いつも「ラム大の中で、法学部が一番簡単で卒業しやすい。」と言っていた。逆に「だから、就職は難しい。」と言う。

でも、昨日の彼は、ラムの法学部は、タイで3本の指に入る難関大学であると答えた。

ちなみに、この彼、「何に乗って来たの？」の問いに「バスで来た」と答え、本日は、何度も「ショー・パー（ワン切り）」をしてきていた。

アメリカに行く予定であるタイ人が、ワン切りをするとはとても思えないような気がしないでもない。まあ、何とも複雑な思いのする出会いであった。



海外生活をするタイ人

2003,12,17



本当に不思議である。

我がHPを見て自分に連絡をくれる人たちは、すごい経歴の持ち主ばかりである。

アメリカ大学院留学中、イギリス留学中、本日知り合ったのは、日本のインターナショナルに行ってる子とチャットをして、ちなみに、今日の放課後は弁護士と会う予定である。

少しずつ、タイプ以外の友人の輪を広めようとは思っているが、友人になろうと思っても、こうも海外在住者が多いと・・・・・・・・

タイの方が、日本よりもインターナショナルだとは実感してるが、こんなにも海外在住のタイ人と知り合うとは意外である。

ちなみに、本日チャットで話した日本のインターナショナルスクールに通っているという21歳の子は、日本に住んでいるというから、日本語でメールを打ったら、笑顔マークが帰ってきて、本当に簡単な日本語で「わたしは、日本語がうまくないからわからない」というような返事が返ってきた。

日本で、インターに通うタイ人は、どのくらいお金持ちなのかなーとふと思ってしまった。しかし、タイ人が英語を母国語としない日本でインターに通うというのは、何故だろう？と思う。

別にインターならば、もっと生活物価の安い場所でも良いだろうに・・・と考えるのは自分だけだろうか。

まあ、家族の（父親の仕事の都合かな）とも思うが、初チャットでプライベートな事を次々と質問するのも悪い気がして遠慮した。

ちなみに、本当に日本にいるかどうかは疑わしいところであるが、本当だとすると（日本にいて、インターに通っている）、すごい事である。

ちなみに、アメリカの大学院に留学中という彼は、どう考えても怪しいと思う。

だって、自分の働いている時間帯のほとんどオンラインになっている。

タイとアメリカは、確か、時差の関係で昼と夜が全く逆のような気がするのだが、自分が仕事している間、ずっとオンラインと言うのは、いかにも不可思議である。

一度、深夜なのに何でオンラインなの？って聞いたら、「研究室で仕事。」という返事だった気がする。

まあ、疑っても仕方ないし、とりあえず、海外にお住まいなのだから、今すぐに友人になれるというわけではないし、自然消滅していくのが自然であろう。

確か、ニュージーランドに留学中のタイ人からも「2月に帰るから会わないか？」というようなメールをもらっている気がする。

今日は、会う予定の弁護士と名乗るタイ人も、29歳で家も近かったから会ってみることにしたのである。

しかし、電話で「君は、どのタイプ？」とか質問してくるから、「どういう意味？」って聞いたら、「タチかネコか？」という質問だった。

勤務中にはじめて電話で話して、「お前は、タチかネコか？」はないだろうと思って「自分は友人が欲しいだけだから、Hが目的だったら会わないほうがいいよね。」と答えると急に手のひらを返したかのように「友人として会いましょう。自分もH目的ではなく友人がほしいんだ。」っていう旨のお答え。

なんとなく、嫌な予感はあるけど、会うだけは会おうかなーとも思う。

ちなみに、この彼は、住所をaddress 電話番号は、Phonenumberとなっている。

うーん、弁護士は、ビジネスマンとは違って、英語は重要じゃないと思うしかない。
ちなみに、phone numberと一緒にするとeは、省略されるんでしょうか？
うーん、僕は日本人ですから、分かりません（笑）

大体、年齢以外は、嘘偽りなく書いているし、彼氏がいることも書いてあるのであるが、別に全部読めとは言わないが、「とりあえず、日本人でタイに住んでいて、タイ語もできそうな奴」というだけでコンタクトしてきたのかなーとも思う。

本日、在住2年以上経つのに、恥ずかしながら初めて日本料理有名店「富士」へ行ってきた。在住日本人の中では、「タイ人好みの味」という事で、あまり人気が無い店である。
しかし、何故か「富士で彼氏をナンパした」という噂を聞いたが、この店員、妙にお仲間が多かった。（今日行った支店が、たまたまだったのかも知れないが・・・）
確かに、日本料理店で働いている子は、日本人や日本料理に興味がある可能性のある子が多いはずである。
とっても、楽しいナンパの場所を、またひとつ発見した気がした。
で、肝心の味の方は・・・まあまあ・・・というところでした。

自分が、タイの日本食やで、最も気に入らないのは、ただのあついお茶（緑茶）でも20パーツも料金を取る事。
とってもいいが、料金を取るなら、美味しいお茶を出して欲しいと思う。
色だけついている場合が多い。
あと、定食を頼んでも、おしんこ（つけもの）が付いてこないところが多い。
キムチやがりで代用しているところが多い事。
サラダに、甘い、マヨネーズもどきのタルタルソースらしきソースをたっぷりかけてあること・・・それが嫌いである。
富士も例外ではなかった。

タイは、ソムタムがいいよね。やっぱり。

弁護士さんの件は、明日書きますね。楽しみー



寒い

2003,12,16



昨夜は、ヤーム君2人と生ビールをしこたま飲んだ。
このヤーム君・・・タイプじゃないんだけど、性格がとっても好感もてる。
一人は、入り口で、コンドー敷地内に入る車とバイクに「カード」（これが、ないと出れない・・・盗難防止のため）を配っている。
一人は、一番奥の棟の警備担当者君。
いつもにこっとしてるし、仕事は真面目にするし、好感もてるご兩人。

実は、ヤーム君・・・週休なしの子たち。
唯一、夜勤務（19時から7時）と朝勤務（7時から19時）の交代の時に、時間が空くくらいなのである。
昨日は、ちょうどその日だったようで、朝の7時まで勤務のあと、翌日の朝までの唯一の休みらしい時間帯だったのだ。
偶然、近所のデパートで会ったので、ビアガーデンに誘ってしまったのである。
（ダムさんも一緒でした。）

マハーサラカム出身の2人・・・聞けば、何でも素直に答えてくれるところが楽しい。
どこの棟に、黒人が住んでいるとか、日本人も結構住んでいるとか、さすが、1日中、入り口で働いている子達は、詳しい。
住人の噂話で盛り上がる。
ダムさんもそうだが、皆、何故か色んなことを良く知っている。

タイランド・・・秘密の無い国・・・と言われるが、なるほど、納得。
多分、自分も、目立っているんだろうなーと思う。

しかし、あまりの寒さに、楽しいお酒というよりも、我慢大会のような状況になってきたため、1時間ほどで解散。

寒い寒いといいつつ、氷入りの冷えたビールを飲むのであるから、やっぱり拷問である。
でも、氷入れないと、タイのビールは強いから、すぐに酔っちゃうんだよね。

タイランド・・・本当に寒い、この頃である。

-

リンゴ

2003,12,15



最近、街中でリンゴが山となって売られているのを良く見かける。
何となく、リンゴ=寒い地方でできる果物・・・というイメージがあるので、南国タイランドとは、イメージが合わないフルーツである。(勝手な意見かも?)

さすがに、タイの冬(12月以降)によく出回るようで、最近はよく目にする。
意外と?安くて、1個3パーツぐらいから6パーツぐらいが、市場での平均的な値段である。
ちなみに、某日系スーパーで日本直送のふじが、1個145パーツで売っていた。
「50倍かーーーー、買えない金額ではないけど、買わない。」
こういう表現が正しいのかもしれない。

確かに、タイ産のリンゴは、小さめである。
しかし、ちょっとおやつに、ちょっと食後のデザートに・・・というには、丁度良いのかもしれない。
りんごという果物・・・皮を剥いてしまえば、あっという間に変色して、すぐに食べないと見かけがどんどん悪くなってしまいう食べ物。
まあ、この位の大きさが、食べきるのはちょうど良い大きさ・・・という感じ。

年中暑くて、季節感がなさそうなタイランドですが、果物は、しっかり季節感が表れているのです。
ちなみに、最近、寒いです(涼しいです)
朝の通勤時は、長袖着用。
オフィスでも長袖着用。
そんな毎日です。

-

テスト

2003,12,14



とりあえず、テストです。

-

[【重要】CGIBOY日記帳 6月末サービス終了のお知らせ](#)

[タレントプロフィール](#) | [ラッキーBINGO](#) | [楽天イーグルス](#) | [ツールバー](#) | [フリーメール](#) | [ニューストピックス](#)

